

インテグリティに係る誓約書について

日頃から福岡市ミニバスケットボール連盟の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、福岡市では2023年度・2024年度とインテグリティに係る事案が発生、JBAによる処分が下されており、それに基づき複数回の研修会をおこなってまいりました。しかしながら2025年度、残念ながらインテグリティに関する事案が複数報告され、JBAによる処分がまたも下される事態となりました。

このことから2026年度では、今一度「インテグリティ精神」の普及を目指し、暴力や暴言、ハラスメントのない健全なバスケットボール環境の実現に取り組んでいきたいと思っております。

そのため、全チームから「インテグリティにかかわる誓約書」の提出をお願いします。

※2枚目の誓約書を印刷し、署名、押印後、各地区の秋季リーグ初日までに提出してください。

※チームに関わるライセンス保持者すべての方が対象となります。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■ インテグリティとは

公正さ、誠実さ、そして他者への尊重を持って競技や指導に取り組むことを指します。日本バスケットボール協会(JBA)は、「クリーン・バスケットボール、クリーン・ザ・ゲーム」という取り組みを通じて、暴力・暴言やハラスメントを排除し、全ての関係者が安心してスポーツを楽しむ環境を作ることを目指しています。

2026年4月1日
福岡市ミニバスケットボール連盟

令和 年 月 日

福岡市ミニバスケットボール連盟 御中

誓約書

私たち指導者は、試合中や日頃の練習において、JBAの「指導行動の指針」を意識し、福岡市ミニバスケットボール連盟の一員として、インテグリティの精神「誠実さ、真摯さ、高潔さ」に基づき、下記事項を遵守することを誓約いたします。

記

1. プレイヤーに対する暴言を行わない。
 - (1) 人格・人権・存在を否定する言葉
 - (2) 自尊心を傷つける言葉・能力を否定する言葉
 - (3) 身体的な特徴をけなす言葉
 - (4) 恐怖感を与える言葉
2. 暴力的な振る舞いを行わない。
 - (1) 殴る・蹴るなどの行為や連想させる行為
 - (2) プレイヤーを威嚇して高圧的・威圧的に指導
 - (3) 大声で高圧的・威圧的に指導する行為
 - (4) 継続的かつ度を越えた声で指導すること
 - (5) 物にあたる・投げる・蹴るなどの行為
3. 第三者が不快と感じる振る舞いを行わない。
 - (1) 不潔な服装・裸足やスリッパでの指導等
 - (2) 審判・TO・大会役員等に不満や不服を繰り返し示す行為
 - (3) ルールやマナーの不徹底

以上

チーム名

氏名

印